

平成30年度市民提案型パートナーシップ事業  
実施報告書

# YAMANeko 楽舎

木の实大好き 自然素材のクラフトを通じて  
みんなちがってみんないい 2



## 事業の目的について

- ・クラフト制作を通じてつるや木の実など、自然の素材をモチーフとしたクラフ、楽しみながら、自然の豊かさ・素晴らしさ、大切さに気づき、自然愛護の気持ちを啓蒙する。
- ・葛城山・水晶山のウバメガシのどんぐりやくぬぎ会館のシーダーローズなど、身近で貴重な自然に触れることで、伊豆の国の自然についての理解し、郷土愛の気持ちを深めてもらう。

## 事業の内容について

クラフトワークショップ・教室は、主として伊豆の国市在住の子ども・大人を対象として募集し、開催した。(伊豆の国市立花のYAMANeko 楽舎では随時開催)また、市内イベント・YAMANeko 楽舎主催イベントにて、自然素材を材料とした万華鏡・森のアロマを製作するワークショップを開催。(手軽に短時間で作ることができるため)★8月・10月・12月は生涯学習課主催の行事にて子どもを対象としたクラフトワークショップ・体験教室を開催。

## 事業報告

- 6月 1日 定例会議
- 9日 自然観察会参加4名。※森林インストラクターの方の説明をうかがいながら長野県入笠山の自然を楽しんだ。
- 19日 立花公民館にて高齢者サロンでクラフトワークショップ(自然素材の万華鏡)
- 7月 8日 定例会議
- 4日～ 長野県原村図書館にて、野鳥原画展の展示協力★
- 24日 田方ゆめワークの皆さんと自然素材の万華鏡準備作業
- 8月 1日 大仁花火大会にてクラフトワークショップ(万華鏡)
- 5日 森林づくり伊豆の会ワークショップ手伝い
- 12日 温泉場お散歩市にてクラフトワークショップ(森のアロマ)
- 13日 くぬぎ会館にて、生涯学習課クラフト講座★
- 18・19・21日 富士山こどもの国にてクラフトワークショップ(三日間)★
- 9月 1日 定例会議・自然観察会参加3名
- 9日 温泉場お散歩市にてクラフトワークショップ(森のアロマ)
- 10月 10日 定例会議・自然観察会参加3名。富士山富士宮口5合目
- 14日 温泉まんじゅう祭りにてクラフトワークショップ(万華鏡)
- 15日 自然観察会参加4名。伊豆の国水晶山



- 17日 ふるさと博覧会リース講座参加3名
  - 20日 自然観察会参加3名  
葛城山パノラマパーク・狩野川リバーサイドパーク
  - 26日 伊豆の国ふるさと博覧会参加クラフトワークショップ★
  - 27日 茅野っ子祭りにてクラフトワークショップ（生涯学習課主催）★
  - 11月 4日 オーキッド杉山にて、鉢植え講座参加
  - 10日 定例会議・自然観察会（木の実拾い）
  - 17日 伊豆医療福祉センタークラフト講座
  - 12月 1・2日 函南道の駅ゲートウェイにてクリスマスリースワークショップ★
  - 3日～21日 立花 YAMANEKO 楽舎にてクリスマスリースワークショップ随時開催
  - 15日 茅野っ子広場にて、クリスマスリースワークショップ（生涯学習課主催）★
  - 16日 アートビレッジにて、クリスマスリースワークショップ
  - 1月 12日 定例会議  
中旬の5日間 アートビレッジにて野鳥原画展開催  
期間中に万華鏡ワークショップ開催
  - 3月 下旬 定例会議・自然観察会・春のリースワークショップ（予定）
- ★他地域または、助成対象外のｸﾗﾌﾄ講座・ワークショップ

## 自然観察会

メンバーの交流と自然への理解を深めることを目的に、基本的には会議と同日に行った。秋には木の実探しとして、自然観察など YAMANEKO 楽舎の行事に参加したいとの登録をいただいている子どもたち（YAMANEKO キッズ）と一緒に地元伊豆の国のウバメガシの実を収集した。



## 自然素材の万華鏡・森のアロマ

温泉場お散歩市・温泉まんじゅう祭りなどの市内イベントで、手軽にできるワークショップとして提供。ドライにしたニシキギの赤い実・アジサイのブルー・ヒマワリの黄色・モミジの赤・究極の自然素材お茶など、柔らかい自然の色合いをチョイスして楽しんでいただいた。筒の周り擦すスタンプは合計100種類でスタッフの手作り。一番人気はぬえざえもん。



アートビレッジ



きにゃんね大仁花火大会

温泉場お散歩市

## クリスマスリースワークショップ

3日から21日の開催期間中、親子で、職場の仲間と、友達と、次々と予約をいただき、今年度体験者は118名になりました。ワークショップの形態で、ジオ的にも価値のある伊豆の国市のウバメガシのどんぐり、くぬぎ会館のシーダーローズなどの説明を交え、自然の素材を使ったクリスマスリースや木の実のツリーを存分に楽しんでいただきました。基本



的な作り方を説明した後は30～50種類くらい用意された木の実・葉・枝・花などの自然の素材をイメージに合わせてチョイス。同じ時間に同じ材料を使って作っても、一人一人の個性が光る作品が完成します。

⇒みんなちがってみんないい。



立花のYAMANeko楽舎アトリエ

- ・いろいろな木の実があって、えらぶのをまよいました。みんな個性がでていてかわいいなと思いました。
- ・大きいまつぼっくりが伊豆の国でとれたと聞いてびっくりしました。いろいろな木の実が使えて楽しかったです。
- ・今日のことをとても楽しみにしていました。冬らしいことができてよかったです。
- ・普段あまり聞くことのない自然の木の実の成り立ちなどを知り、改めて身近な自然の素晴らしさを感じました。
- ・貴重な体験でした。自然を見るだけでなくクラフトとして残せるのは素敵だなと思いました。



アートビレッジでのワークショップ

## クリスマスオーナメントも



## 役割分担

YAMANEKO 楽舎⇒ワークショップの計画・運営

伊豆の国市生涯学習課⇒広報活動への協力・事業への助言・情報提供

## 成果（30年度のめあてにそって）

### 1. スキルアップをめざして

※メンバー一人ひとりがより豊富な自然への知識・クラフト制作のスキルをもつことは、より充実した講座内容に直結する。本年度も自然観察会の充実をはかるとと



もに、講座に参加した。(ふるさと博覧会のリース講座・オーキッド杉山の寄せ植え講座)



## 2. 他団体とのつながりの中で

※多くの方々・団体の皆さんと交流することに努めた。これまで使ったことのない自然素材をクラフトに取り入れることができ、体験提供可能なクラフトの種類も増えた。

わたのはな⇒クリスマスリースワークショップを共催

もくせい苑⇒サツマイモのつるをリースのつるとして提供していただく。

遊びラビッシュの会⇒リースのつるを提供。身近なつたのつるを紹介。

森林づくり伊豆の会⇒森林の間伐材をカットして提供していただく。



## 3. より多くの方々と

高齢者の皆さん、重度の障がいをもつの方々とクラフト作成に取り組んだ。今後も参加者される方々が楽しめる内容のクラフトを、考えていきたい。

## 立花いきいきサロンふらっと→

地域の高齢者のサロンで、自然素材の万華鏡ワークショップを楽しんでいた。



## 伊豆医療福祉センター→

入所されている方、施設のスタッフの方々と秋のフォトフレームを製作。



## 田方・ゆめワーク→

万華鏡の準備作業を交流活動として行う。

伊 豆 日 報



万華鏡の準備作業を交流活動として行う。

万華鏡の準備作業を交流活動として行う。

### ワークショップ 共に準備

伊豆医療福祉センターで、高齢者の方々とスタッフの方々と秋のフォトフレームを製作するワークショップが行われた。

伊豆医療福祉センターで、高齢者の方々とスタッフの方々と秋のフォトフレームを製作するワークショップが行われた。

伊豆医療福祉センターで、高齢者の方々とスタッフの方々と秋のフォトフレームを製作するワークショップが行われた。



## 今後の課題と取り組み

・講座の参加者が楽しみながら自然の豊かさ・大切さに触れることができるように、説明・展示の方法などのスキルアップをめざし、自然観察会や学習会を行う。また他団体の講座に参加する。

・登録の YAMANEKO キッズ（2019年3月7日現在伊豆の国の小学生7名）とともに、伊豆の国市内のウバメガシやシーダーローズなど、子どもたちの興味のある樹木を中心に、季節の変化と木の実の形成の様子、さらには周囲の自然の変化などを観察していく。※木の実大好き、クラフト大好きな子どもたちに、季節の変化により自然への興味を深めてもらうことが目的。

・内容の充実を図るため、今年度と同様に、他団体とのコラボ・交流活動を継続し、より多くの方々に自然素材のクラフトを楽しみながら、伊豆の国の自然に興味をもっていただく機会を増やしていきたい。